



NPO 金沢杜の里 NEWS

2016.7 No.23



昭和(60)年10月施行前の若松・鈴見地区

みどりの景観を次世代につなごう



特定非営利活動法人
NPO 金沢杜の里

理事長 高野 学

地域の皆さんには、日頃からNPO法人が取り組む活動に、ご理解とご協力をいただいている事に関して心から感謝とお礼を申しあげます。

私たちNPO法人が民間非営利の組織として出発して、今年で十年目を迎えました。その頃は、山側環状道路の全線開通、杜の里小学校の開校などこの地域の環境が大きく変わろうとしていた時期でもありました。

歴史の中で育まれた地域の豊かな緑を財産として、未来を担う子供たちに誇れる「ふるさと」を継続・持続する事業と、街の活性化をさらに実りあるものにするため、地域住民が行う街おこしイベントなどを様々な手法でお伝えすることが、新たな伝統・文化の掘り起しと、多様な人達との交流と連携の場となることを期待し活動の支援を続けてきました。

いま地域は、金沢大学門前街にふさわしい良好な住宅環境とそれを補う商業施設を併せ持つ地区として大きく発展しています。一方で土地売買と建物建設のたびに、セットバックや周りの貴重な緑が失われていく現実があります。景観は個々の建物が緑に負うところが大きく、この形態を維持することが難しくなっています。季節にトンボやホタルが飛ぶ自然や風景の便りを求める引き換えに、段々と見ることが少なくなりました。

自分たちで創った街は自分たちで維持管理し守り育てていく心構えで「みどりの景観を次世代」につなぐ、自然環境と景観を保全した緑と花のある街の実現など、安全に安心して住み続けられる街づくり活動を推進しますので、皆さんのご支援ご協力をお願いいたします。

平成28年度通常総会開催

- 1 日 時 平成28年6月5日(日) 9:30~10:20
- 2 場 所 金沢市立杜の里児童館
- 3 出席者 73名(うち委任者49名)
- 4 協議事項
 - (1)議案第1号 平成27年度事業報告及び収支決済に関する件
 - (2)議案第2号 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件
 - (3)議案第3号 役員任期満了に伴う選任の件
 理事長挨拶の後、議案第1、2、3号の審議が承認された。
 総会終了後、石川県防災士会副会長 福谷正信様の講演を開催した。



平成28年度街づくり事業の内容

定款の事業名	活動の概要	施策の項目	
特定非営利活動に係る事業	調査・研究事業	事業を推進するため、調査・研究会及び講演会を開催し、街づくり活動の活性化を図るため、会員の拡大に努めます。また、地区計画に基づいた区域内の建築行為に際して、緑化の保全・育成の事前審査及び指導を常時行い、緑化推進に努めます。 今年度は、NPO 金沢杜の里設立10周年事業として、もりの里の4ヵ所の公園の公共トイレに時計を設置します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業に関する調査・研究 ・ 講演会の開催 ・ 会員拡大 ・ 地区計画申請の事前審査 ・ 10周年記念事業
	啓発と普及を図る事業	街づくり活動の結果や情報をPRするため、年3回「ニュース」を発行し、会員、地域住民及び行政機関へ情報を発信します。 また、ホームページで全国の街づくり及び環境保全の推進活動等を行う団体等へ情報を発信し、当法人の活動基盤の強化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ニュースの編集発行 ・ ホームページによる情報公開
	地域間交流など交流連携推進事業	地域の活性化及び留学生との交流を推進するため、地域団体及び大学生が行う行事等を支援するとともに、地域の活性化に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街おこしイベント活動の支援 ・ 大学及び地域団体等の交流 ・ 小学校・学童のイベント
	環境保全・花いっぱい運動事業	大学門前街周辺の緑豊かな街並み及び環境の保全・育成を図るため、周辺住民とともに「花いっぱい運動」を進め、地域の緑化推進を図ります。また、昔ながらの自然が見られ、住む人の記憶に残る「ふるさと創生事業」として、自然環境整備保全に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 花・緑化推進活動の実施 ・ 幹線道路の美化運動 ・ ふるさと創生事業 ・ ホテルの育成事業
その他の事業	まちづくり環境整備受託事業	緑豊かな環境を維持するため、土地所有者から除草及び植栽の受託事業を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有料受託
	公共施設管理受託事業	小公園の除草、植栽の剪定等施設の保安全管理の受託事業を行います。	

まちづくり活動

平成28年4月～平成28年6月



花苗の植付け(第1回・4月1日)



2016杜の里まつり出店(4月9日)



金沢大学生取材(5月7日)



花苗の植付け(第2回・5月7日)



平成28年度会計監査(5月8日)



杜の里小公園剪定(5月28日)



講演会(6月5日)



花苗の植付け(第3回・6月18日)

平成28年度役員構成

理事長	高野 学	
副理事長	中村治吉	
	鈴坂忠和	
事務局長	鈴坂愛作	
情報公開	総務	委員長 鈴坂忠和
	経理	委員 坂尻峯男
	委員	委員長 鈴坂愛作
		委員 村田吉雄
地域交流	委員	高野光知
		委員長 藁川政勝
	委員	中村治吉
		山岸 豊
環境保全	委員	秋本悦生
		委員長 山本順久
	委員	桑本一夫
		中本酷範
		城岸整功
		坂井信明
南 謙次		
監 事	村田吉雄	
	山岸 豊	

NPPO金沢杜の里は、今年十年目を迎えることができました。今年度は、新しく節目の年度として、地域の緑豊かな街並みの保全・育成等に努めて参ります。毎回、街づくり活動等にたくさんの方の声をいただき感謝しています。皆様の暖かい声をこれからの事業に生かし地域の方々々に喜んでもらえるよう努めて参ります。当法人に対するご意見・ご感想などのお便りをお待ちしております。更なるご支援ご協力をお願いします。

(編集後記)

☆「まちづくり花いっぱい運動」に、今年も実施されることでしょうか。杜の里地域を通る度に、綺麗に並んでいるプランターの花。水やり、除草などお世話も大変のことと思いますが、これからも杜の里地域の緑豊かな街づくりに努めてください。

☆「かわいなお花のお世話いつもありがとうございます。家でもお花をプランターで育ててみたいなあと思いつつ、全然出来ていません。お散歩しながらプランターを見て参考にして、お花を増やせたら良いと思います。」

☆「パズルが難しかったです。解答を知るのが楽しみです。写真がヒントなのでね。」

☆「わが町・探訪シリーズ」をおもしろく読ませていただいております。知らないことばかりです。

☆「二十七年度も「美しい杜の里」づくり、お疲れさまでした。子供たちや学生さんなど、様々な年齢の方が参加されていることで、杜の里への愛着が更に深まるのではないのでしょうか。緑化計画の工事に着工するまでも事前相談が必要ということで、バランスの良い、整ったまち並みが出来てゆくのだと思います。」

☆「頭の体操と思い毎号楽しみにパズルにチャレンジしております。いつもありがとうございます。」

☆「浅野川沿いの桜が満開となり、ヒラヒラ散る花びらがとても綺麗です。3月末に生まれた初孫といつか散歩するのが楽しみです。」

街の声

「22号(28・4・1)のご意見・感想から」

わが町・探訪シリーズ3 角間新町

角間町に金沢大学が総合移転することが決定し、開発に際して埋蔵文化財の調査が行われ、道路建設予定地の若松町オコ谷往来添いの角間川遺跡と、若松マキノ遺跡(現角間新町)から、石川県でも古いとされる縄文早期(約7・8000年前)の土器片が発見されています。また、上角間の大山津神社の北側尾根の「乾場山遺跡」からも、縄文晩期(約2,500年前)の土器片が発見され、この遺跡からは平安時代の活動痕跡も確認されていますが、いずれも角間川のそばであることに注目せねばなりません。

上角間神社の祭神の大山津見命は、「大なる山の神」の意味だそうです。「昔から上角間と下角間が共同行事を行う場合、山津見・山津見分団とっていた」という話が聞かれました。平地の少ない山間に、なぜ、二つの集落が生まれたのでしょうか。

角間が歴史に刻まれたのは、享祿4年(1531年)の「百姓ノ国」の中心的な地位にあった若松本泉寺が、内乱によって焼失したとき「角間を先に焼いた」とあるのが角間の初見となっています。

角間町名の由来は、伝承されている小名を辿っていきますと、「礫谷」、「城中」、「空縄」などがあり、これらから加賀一揆の時



代に敗れた本願寺加賀教団の兵が逃げ込み、それらを匿ったことから「かくまう」が「かくま」の地名がついたと推測されます。

近世以降の角間は、江戸時代の寛文10年(1670年)の村郷印によれば、角間村の村高は144石とあります。他に山役、蟻役がかけられていたようです。

明治22年(1899年)に金浦村の大字となり、昭和32年(1957年)金沢市へ編入し、角間町となりました。

昭和55年(1980年)11月、金沢大学総合移転として角間地区が決定されたため、住民は金沢大学の一大発展を願い、総合移転事業に協力することで永年住み慣れた先祖代々の地の角間地区を離れ、昭和62年(1989年)8月、若松町牧野台造成地へ全戸(18世帯)が集団移転し、角間新町が開町しました。

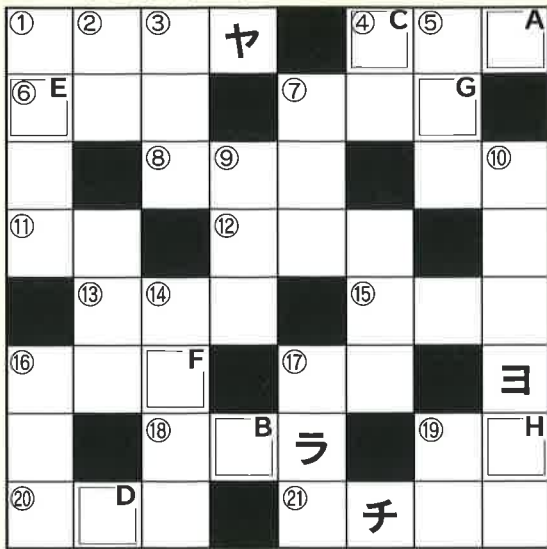
「角間地区の鎮守として古来八幡神社並びに大山津見神社の二社が、区民齊しく五穀豊穡家門繁栄を祈ってこの地に移ることとなり、氏子等が協議を」の角間神社誌の石碑を境内に、また、「我々住民はこの角間新町を永住の地として子孫末代まで会い集うことを決意し、ここに、我々住民は先祖の努力を偲びながら、角間新町の発展を祈って」の石碑も角間新町の一角に建立されています。

角間新町 町会長 山口美智雄

参考史料「中世北陸の社会と信仰・朝香年木」「石川県の地名・日本歴史地名体系」
「富樫と加賀一揆史料・船残翁」「一向一揆の研究・笹原一男」
「加賀能登の生活と民族」他

☆次回は「下中島町」の掲載を予定しています。

クロスワードパズル



答 A B C D と E F G H 坂

- タテのカギ
- ① 牛のあゆみ
 - ② ○○稚園
 - ③ 敷布団の上にくしく布
 - ④ 物を入れるもの
 - ⑤ できないこと
 - ⑦ 仕事などを成し遂げること
 - ⑨ 丸顔で頬が高くて鼻の低い女の面
 - ⑩ 預金の名の一つ
 - ⑬ 天体の一つ、地球の衛星
 - ⑭ 頭の髪を刈る金属の道具
 - ⑯ 細い糸のようなもの
 - ⑰ 日が○○○
 - ⑲ 何の○○○上京するの

ヨコのカギ

- ① 馬(車)に乗って、馬をあやつり走らせる人
- ④ 洋服やワイシャツなどのそで口
- ⑥ 物をおそれない強い心
- ⑧ ○○○ボール
- ⑪ 夜空に輝いて見える月以外の天体
- ⑫ 非常に激しいこと
- ⑬ 幹先などに巣をつくる小鳥
- ⑮ 行いの良くない人
- ⑯ 法定伝染病の一つ
- ⑰ ○○手
- ⑱ 今の千葉県の中部
- ⑲ 川など高い所から流れ落ちる水
- ⑳ 憲法に反すること
- ㉑ 新聞の第一ページ



応募方法

◎郵便はがきに解答と住所、氏名を記入し、7月30日までに、次の所へお送りください。

NPO金沢杜の里情報公開委員会 係
〒920-1165 金沢市若松町3-281

◎正解者の中から抽選で15名様に粗品をプレゼントします。

◎23号の正解者には8月上旬に発送します。

◎23号解答及び正解者は28年11月発行の24号に掲載します。

No.22号の解答は「セットバック」でした。

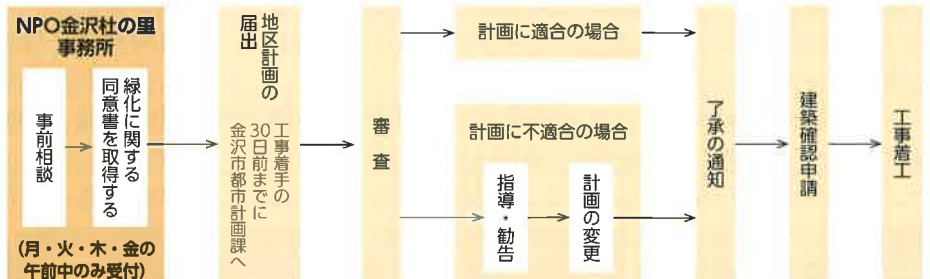
当選おめでとうございます。

- 坂井慶子 北野雄大 村田 潤 櫻井久子 細川幸恵
吉村江里 藤井貴之 弘中義人 山本淳子 瀬川憲章
苗加和代 三好瑠愛 戸田真理 政木武夫 岡田紀久子

お知らせコーナー

地区計画の提出から工事着工までの流れ

金沢市若松・鈴見土地
区画整理地内における
建築行為について
「NPO金沢杜の里」
緑化推進の事前相談が
必要です。



自然環境に恵まれた
美しい杜の里地域で、
環境整備と保全の
「ふるさとづくり」
について考えて
みませんか。

NPO金沢杜の里は、どなたでも
参加できます。
新しい発想とアイデアをもった
若い力を求めています。

連絡先

特定非営利活動法人 NPO金沢杜の里
金沢市若松町3丁目281番地
電話/222-7730 FAX/262-0026